

- 問1 1923年9月1日に発生し、東京や横浜などの首都圏に壊滅的な打撃を与えた大規模地震を何といいますか。この災害による経済の混乱は、その後の日本経済に大きな負の影響を及ぼしました。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
1. 関東大震災 2. 阪神・淡路大震災 3. 濃尾地震 4. 東日本大震災
- 問2 1918年に発生し、日本国内の社会情勢に大きな影響を与えた米騒動が起こった主な背景として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦の終結による不況で、農産物の価格が暴落したため 2. 地租改正への反対運動が激化し、農民が年貢の未納を訴えたため 3. シベリア出兵を見越した商人らによる、米の買い占めが行われたため 4. 関東大震災の発生により、都市部への食料供給が完全に停止したため
- 問3 1910年から1930年にかけて、雑誌の出版部数が急増し、都市を中心に大衆文化が大きく発展しました。この時期と同じ1920年代半ば（大正時代末期）に放送が開始され、音声を通じてニュースや娯楽を全国に届け、人々の生活様式に大きな影響を与えたメディアを何といいますか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. ラジオ放送 2. インターネット 3. テレビ放送 4. 瓦版
- 問4 国際連盟の加盟国に関する統計資料において、イギリスやフランスが長期にわたり加盟を継続しているのに対し、ドイツが1926年に加盟し、その数年後の1933年に脱退している理由として最も適切なものを選びなさい。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. アメリカの加盟を条件に国際連盟に参加したが、アメリカが不参加を貫いたため失望して脱退した。 2. ソ連の脅威に対抗するために加盟したが、日本が脱退したことで組織の軍事的意味がなくなったため。 3. 世界恐慌の対策として他国との関税同盟を結ぶために加盟したが、経済が回復したため脱退した。 4. 敗戦国としての制裁期間が終わり国際社会に復帰したが、後にナチス政権が国際協調を拒否したため。
- 問5 大正デモクラシーの時期、民衆による憲政擁護運動などが高まるなかで、1925年に加藤高明内閣によって制定された、25歳以上のすべての男子に選挙権を認めた法律を選んでください。 (2018年 沖縄県公立入試 類似)
1. 国家総動員法 2. 治安維持法 3. 普通選挙法 4. 衆議院議員選挙法（明治22年制定）
- 問6 第一次世界大戦後の日本では、1920年ごろに約9億円に達した軍事費が、1920年代半ばにかけて大幅に減少しました。このような軍備制限が行われるきっかけとなった、海軍の主力艦の保有量を制限することなどを決めた国際会議の名称を答えなさい。 (2016年 山口県公立入試 類似)
1. ワシントン会議 2. サンフランシスコ平和会議 3. パリ講和会議 4. ボツダム会議
- 問7 1919年に朝鮮で発生した三・一独立運動の背景として、第一次世界大戦後のパリ講和会議で示され、朝鮮の人々に大きな影響を与えた考え方を次の中から選びなさい。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
1. 適材適所 2. 挙国一致 3. 尊王攘夷 4. 民族自決
- 問8 大戦景気の時期における日本の産業構造の変化と、その影響について正しく述べているものはどれですか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 欧米諸国からの輸入が急増したため、国内の重工業は深刻な不振に陥った。 2. 生糸や綿糸を中心とした軽工業が衰退し、代わって農業が主要産業となった。 3. 急速なインフレが発生したため、都市部の労働者の実質賃金が大幅に上昇した。 4. 造船業や鉄鋼業、化学工業などの重化学工業が飛躍的に発展した。
- 問9 第一次世界大戦後の1919年に開かれたパリ講和会議において、アメリカのウィルソン大統領が提唱した原則で、それぞれの民族は他国からの干渉を受けず、自分たちのあり方を自分たちで決定する権利があるとする主張を何といいますか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 社会主義 2. 大西洋憲章 3. 民族自決 4. 国際協調
- 問10 大正末期から昭和初期にかけて、丸の内ビルの建設や東京駅の開業を背景として発展した都市文化や、その時期に新しく登場した人々の生活様式としてふさわしいものはどれですか。 (2021年 東京都公立入試 類似)
1. 洋服を身にまとい、タイピストや電話交換手、バスの車掌といった職業婦人として社会に進出する女性が目立つようになった。 2. 日本初の鉄道が新橋・横浜間で開通したことをきっかけに、通勤圏が拡大し、丸の内周辺で働く公務員たちが「サラリーマン」と呼ばれるようになった。 3. 文明開化の影響により、散髪脱刀が奨励され、都市の街頭では牛鍋を囲む「はいから」な生活を求める人々が急増した。 4. 政府による富国強兵政策のもとで、官営の模範工場が全国に建設され、そこに寄宿舎生活を送る多くの女工たちが集まった。
- 問11 大正時代から昭和初期にかけて、日本の都市部を中心に普及した、洋服の着用や洋食の摂取、洋風建築の導入といった新しいライフスタイルを何と呼びますか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 洋風の生活様式 2. 武家風の生活様式 3. 伝統的な生活様式 4. 江戸風の生活様式
- 問12 第一次世界大戦が勃発した1914年から、日本の医学者である北里柴三郎が没した1931年までの期間に起きた国際的な動向を説明したものとし、最も適切なものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 日本の主権が回復し、国際連合への加盟が正式に承認された。 2. ロシア革命の影響でソビエト社会主義共和国連邦が建国され、冷戦と呼ばれる対立が始まった。 3. アメリカの呼びかけで会議が開かれ、海軍の軍縮とともに中国の主権尊重が確認された。 4. ドイツを中心とした三国同盟が結成され、周辺諸国との緊張が高まった。
- 問13 1925年に加藤高明内閣によって制定された普通選挙法において、衆議院議員の選挙権が与えられた有権者の資格として正しいものはどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)
1. 満二十歳以上の男子 2. 直接国税三円以上を納める二十五歳以上の男子 3. 満二十五歳以上の男女 4. 満二十五歳以上の男子
- 問14 1911年に、女性の地位向上と差別からの解放を目指して「青鞥社」という組織を結成し、雑誌「青鞥」を発刊した人物は誰ですか。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 津田梅子 2. 樋口一葉 3. 与謝野晶子 4. 平塚らいてう